

入札に参加される皆様へ

今回実施する下記工事に係る入札は、競争入札参加資格の確認を実施した上で落札決定を行います。

開札後、落札候補者は競争入札参加資格確認申請書等の書類の提出を必要とします。

記

1. 業 務 名 榎原公苑地図訂正等囑託登記業務
2. 工 事 番 号 ス振第44号
3. 開 札 年 月 日 令和6年7月23日（火）午前10時00分
4. 事前公表の方法 予定価格を入札公告に記載
5. 留 意 事 項

■入札執行回数は、1回です（不落随契手続は行いません）。

■次のような場合は、入札は失格又は無効となりますので注意してください。

①入札金額が入札書比較価格より高い額である場合

②入札金額が最低制限比較価格より低い額である場合

③開札後、競争入札参加資格確認申請書等の提出がない場合、提出書類に不備がある場合又は、聞き取り調査に応じない場合

■上記の場合のほか、入札に参加できなくなる場合や無効となる場合の具体例をいくつか例示しますのでご参照ください。

<次のような場合に、入札が無効又は失格となる恐れがあります>

工事名を誤って記載した：『道路維持修繕工事』を『河川維持修繕工事』と記載したような例

誤字・脱字：『○○○道路改良工事』とすべきところを『□□□道路改良工事』と記載したような例や、下記のように入札書の金額欄に額の位を間違えて記入したような例

※入札書に『1千5百万円』と記入しようとして、右記のように記載

	億		百		千			円
	1	5	0	0	0	0	0	—

該当業務以外の業務に係る入札書を投函した

入札書における代表者（受任者）又は代理人の押印漏れ

代表者（受任者）又は代理人以外の者がした入札

必要事項の記載漏れ

投函した入札書を引き換え又は訂正した

入札注意事項

(a) 入札書の宛名は、『奈良県地域創造部長 毛利 嘉晃』です。

(b) 入札者は本人名義に限り、代理人の入札は認められません。

(c) 入札書は封筒に入れ、封書の表に【開札日】、【業務名】、【業務番号】及び「入札書在中」と記載し、併せて業務場所・業者名を記載してください。なお、「入札書在中」は朱書きにしてください。

封筒は、代表者の印で封印してください。

(封筒の記載例)

(表)	○月○日 開札
	入札書在中
	奈良県地域創造部長 毛利 嘉晃 様
	業務名 ○○○○○○○
	業務番号 ○○○○○○号
	業務場所 ○○○○○○○
	業者名 ○○○○○○○
(裏)	印 ————— 印 ————— 印

(d) 入札書は二重封筒とし、入札書を入れた中封筒を表封筒に入れ、表封筒に【開札日】、【業務名】、【業務番号】及び「入札書在中」と記載し、併せて業務場所・業者名を記載してください。なお、「入札書在中」は朱書きにしてください。奈良県地域創造部スポーツ振興課長あての親展として、次に示す場所へ郵便により提出してください。郵便は書留郵便としてください。

<送付先> 〒630-8501 奈良市登大路町30番地

奈良県地域創造部スポーツ振興課長

(表封筒の記載例)

書留
奈良県地域創造部スポーツ振興課長 殿
親 展
○月○日 開札
業務名：○○○○○○○○ 業務番号：○○○○○○号
業務場所：○○○○○○○○ 業者名：○○○○○
入札書在中

(e) 入札書の提出期日は、令和6年7月22日(月)午後4時まで 必着 とします。

以上

入札書

金		億		百			千				円

(税抜き)

1. 業務名 橿原公苑地図訂正等嘱託登記業務

2. 業務番号 ス振第44号

3. 業務場所 奈良県橿原市畝傍町外

4. 入札保証金 免除 円

ただし、現金 円

代用証券 円 (内訳別紙のとおり)

入札心得を遵守のうえ、上記のとおり入札します。

令和 年 月 日

奈良県地域創造部長 毛利 嘉晃 殿

入札者 住 所

名 称

代表者氏名

印

委任状

私は、
（印）を代理人と定め、
次の事項を委任します。

1. 業務名 檀原公苑地図訂正等嘱託登記業務

2. 業務番号 ス振第44号

3. 業務場所 奈良県檀原市畝傍町外

4. 入札保証金 免除 円

ただし、現金 円

代用証券 円（内訳別紙のとおり）

上記工事の開札の立会に関する一切の行為を委任します。

令和 年 月 日

奈良県地域創造部長 毛利 嘉晃 殿

入札者 住 所

名 称

代表者氏名

印